



展示改装カウントダウン ②

7月18日、科学館の常設展示が大改装！3階は化学のフロアに、2階はファミリーコーナーに、1階が電気フロアに生まれ変わります。会員のみなさまにはリニューアルより一足お先に、ほんの一部ですが新しい展示や工事の様子を毎月お伝えします！

新3階 化学フロア

金属とその利用

最近、とある資料を入手しました。それは、享保大判！科学館で何故、大判なのか？実は、新3階の金属展示における金の利用のご紹介のためです。身近な金属である、鉄、アルミニウム、チタンといった金属の他に、この金などの貴金属も取り上げ、それら金属の性質はどのようなものが、私たちのまわりでは、どのような形で利用されているのか、様々な資料と共に紹介していきます。写真のように、誰もがあこがれる(?)大判もありますし、塗料を塗ったわけでもないのに、きれいな青～緑色に見えるチタン製品、アンティークの銀食器なども展示していきます。ちなみに今回集めている金属製品類は、様々なメーカー各社から寄贈などをしていただいています。このメーカーがこういう製品を作るのか、という技術的な面からも興味深い面が浮かび上がってきますよ。乞うご期待。



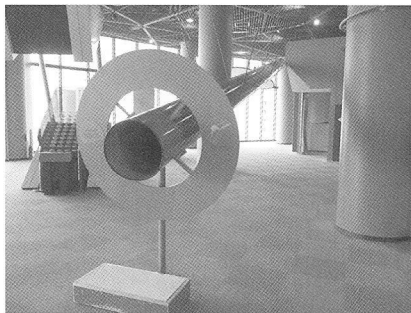
享保大判！ 重量は166g。金の含有率は約67%といわれる。

小野昌弘(科学館学芸員)

新2階 ファミリー・コーナー

音

2階のファミリー・コーナーには、音に関する展示のコーナーができます。音について、普段深く考えることはないかもしれませんが、その正体はいったい何なののでしょうか。実は音は空気をはじめ、いろいろなものが振動して、その振動が伝わっているものなのです。その振動が、人間の耳に感じられる範囲のものが音として聞こえます。エコーチューブの中で叫んだり、伝声管を使ってお話してみたりすると、音が伝わる様子が分かります。そのほかにも音の振動を感じたり、音が見えたり、そんな展示コーナーになる予定です。



江越航(科学館学芸員)